

## 回 答

団体名（日本労働組合総連合会大阪府連合会）

（要望項目）

## 3 (5) 待機児童の解消について

待機児童の早期解消と保護者の経済的負担軽減のため、大阪府でも十分な財源を確保すること。合わせて、市町村の地域実態に応じた子育て支援施策を拡充するなど、各市町村と連携を強化し取り組むこと。

（回答）

保育所入所待機児童の解消につきましては、府においては安心こども基金を活用し、保育所整備費助成や質の確保された認可外保育施設への運営費助成などにより待機児童解消に取り組む市町村を支援してきました。この結果、待機児童数は前年より減少しています。

今後とも、安心こども基金による保育所整備等をはじめ、国の「待機児童解消加速化プラン」を踏まえた市町村の取り組みを支援してまいります。

なお、市町村が保護者から徴収している保育料については、各市町村が地域の実情を踏まえ、条例等で自主的・主体的に定めているところであり、府としても国が設定する保育所徴収金基準額についてその基準額を引き下げるよう、国に対して引き続き要望してまいります。

市町村の地域実態に応じた子育て支援施策の拡充につきましては、市町村が創意工夫を凝らし、地域の実情に沿って自由に事業を展開することができるよう、平成21年度から「地域福祉・子育て支援交付金」により市町村を支援しています。

引き続き、市町村において自主性を発揮した子育て支援に資する事業が円滑に実施できるよう支援に努めてまいります。

（回答部局課名）

福祉部 子ども室 子育て支援課